

明中瓦版

発行 小中一貫校 彩和学園
富田林市立明治池中学校
6号 発行日 令和6年8月29日



2学期のスタートです。充実した学校生活をめざして

校長 西田和弘

保護者のみなさまにおかれましては、長い夏休みが終わり、子どもたちにとってはあっという間の夏休みが終わりました。子どもたちはそれぞれの目標達成のために頑張った夏休みとなりました。

はじめに生徒のみなさんへ

9月の初めは精神的に体調を崩す時期であると言われています。宿題ができていなくて学校に行きたくないとか、友だちに会いたいけれど何となく学校に足が向かないなど、少し気持ちがしんどくなる時期というものです。この状態は誰しもが感じる「自然な反応」です。もしそんな気持ちになった時には、家族や周りの大人や先生、友だちに声をかけ自分自身の気持ちの整理を行ってください。

さて、今年度より本学園はコミュニティースクールとして新たな出発をしているところですが、このコミュニティースクールの特徴としては、地域や保護者のボランティアの方々が、様々な機会に学園に来ていただき学校支援活動を展開するということがあります。そのボランティアの募集は「ひだまりネット」というボランティアネットワークを活用します。早速中学校では、キャリア教育の面接練習のための「面接官」を募集する予定です。保護者のみなさまにおかれましては、ぜひボランティア登録をさせていただき学校支援活動を通じて学校に多く足を運んでいただくと幸いです。（「ひだまりネット」登録はQRコードから）

また、富田林市では「市民公益活動」と「協働」を柱として地域活性化の活動を推進する「元気なまちづくりモデル事業」を展開しています。市民の自主的、自発的な取組みを市が支援することで地域づくりを推進していくためです。校区で今年初めて実施された8月17日(土)の「津々山総踊」もこの取組みの一つです。コミュニティースクールは、学校が核となる教育コミュニティーを構築することを目的の一つとしていますが、子どもを中心とした教育コミュニティーの活性化は、地域コミュニティーの活性化につながりその効果が地域づくりの気運につながると思っています。

「ひだまりネット」登録はQRコード⇒⇒



Together! 切磋琢磨 **MEIJIKE'** を合言葉に!

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～